

2022年度第3四半期決算 補足資料

住友電気工業株式会社
2023年2月2日

1-1. 連結業績（損益計算書）9ヶ月累計

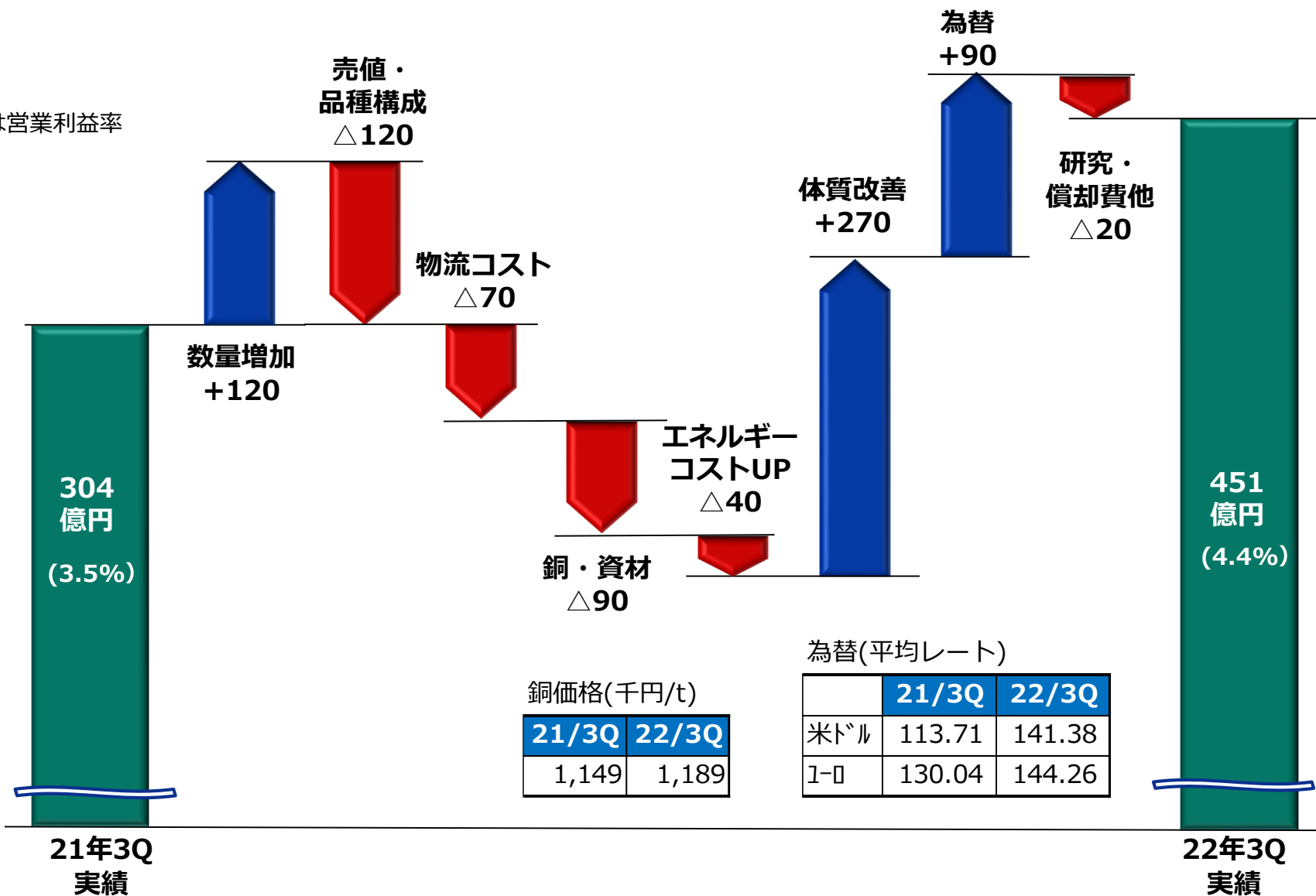
	2021年度 1Q-3Q実績①	2022年度 1Q-3Q実績②	前年同期比 ②-①	2022年度 通期予想 (中間公表)
売上高	24,391	29,120	+4,729	40,000
営業利益	765	948	+183	1,600
持分法投資利益	159	127	△32	
その他営業外損益	△9	△64	△55	
経常利益	915	1,011	+96	1,630
特別損益	28	69	+41	
税前三半期純利益	943	1,080	+137	
税・非支配株主に帰属する 四半期純利益	△427	△525	△98	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	516	556	+39	1,000

1-1. 連結業績（損益計算書）3ヶ月

億円	2021年度 3Q実績①	2022年度 3Q実績②	前年同期比 ②-①	2022年度 下期予想 (中間公表)
売上高	8,687	10,209	+1,522	21,089
営業利益	304	451	+147	1,103
持分法投資利益	23	27	+4	
その他営業外損益	△15	△76	△61	
経常利益	312	402	+90	1,021
特別損益	42	15	△27	
税前四半期純利益	354	417	+63	
税・非支配株主に帰属する 四半期純利益	△162	△212	△50	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	192	205	+13	649

1-2. 営業利益の増減益要因（前年同期比）

(%)は営業利益率



1-3. セグメント別売上高・営業利益 9ヶ月累計

億円	2021年度 1Q-3Q実績 ①		2022年度 1Q-3Q実績 ②		前年同期比 ②-①		2022年度 通期予想(中間公表)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車	12,741	△ 30	15,751	13	+3,010	+43	21,700	390
情報通信	1,756	173	1,836	191	+80	+18	2,600	260
エレクトロニクス	2,176	156	2,801	335	+624	+179	3,500	270
環境エネルギー	5,885	301	6,662	214	+777	△ 88	9,500	390
産業素材他	2,415	166	2,756	200	+341	+33	3,800	290
合 計	24,391	765	29,120	948	+4,729	+183	40,000	1,600

※ 各セグメントを足し合わせた数値と、合計欄の金額の差は連結消去

1-3. セグメント別売上高・営業利益 3ヶ月

億円	2021年度 3Q実績 ①		2022年度 3Q実績 ②		前年同期比 ②-①		2022年度 下期予想(中間公表)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車	4,577	△ 20	5,584	93	+1,007	+113	11,533	470
情報通信	608	71	623	63	+15	△ 8	1,387	132
エレクトロニクス	772	76	1,019	158	+247	+82	1,718	93
環境エネルギー	2,111	116	2,312	88	+202	△ 28	5,150	264
産業素材他	818	61	904	49	+86	△ 11	1,948	140
合 計	8,687	304	10,209	451	+1,522	+147	21,089	1,103

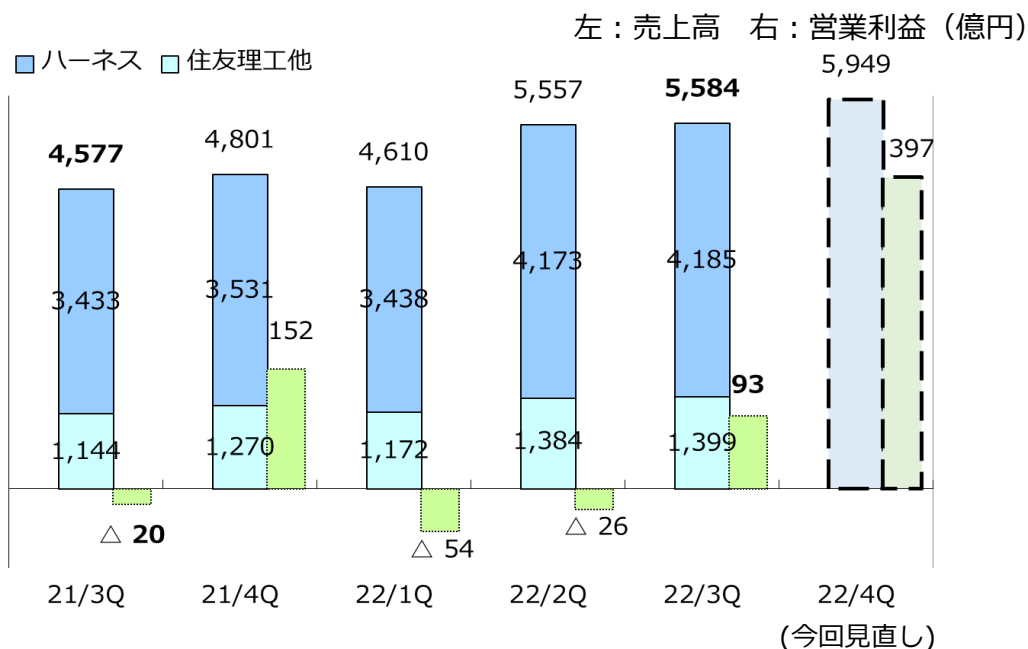
※ 各セグメントを足し合わせた数値と、合計欄の金額の差は連結消去

1-4. セグメント別増減益要因・業績推移

【自動車】

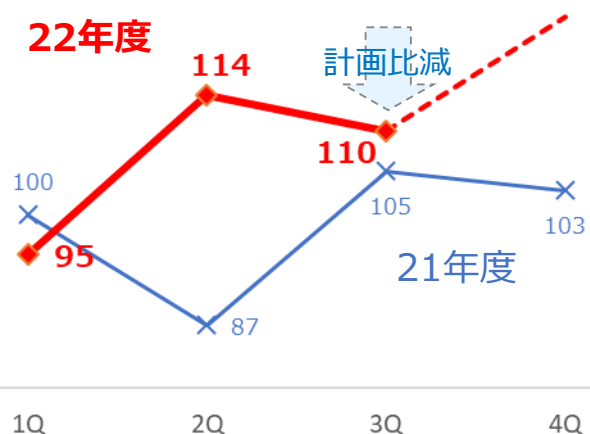
22/3Q営業利益 93億円
(前年同期比 +113億円)

- (+) ハーネス、住友理工の出荷数量増加
- (+) 総原価低減
- (-) 資材価格・物流費の高騰



ワイヤーハーネス受注量

21/1Qを100として指数化



3Qのワイヤーハーネス受注量は、
中国を中心に計画比下振れ

資材価格・物流費の高騰は、
引き続き顧客との交渉に注力する

1-4. セグメント別増減益要因・業績推移

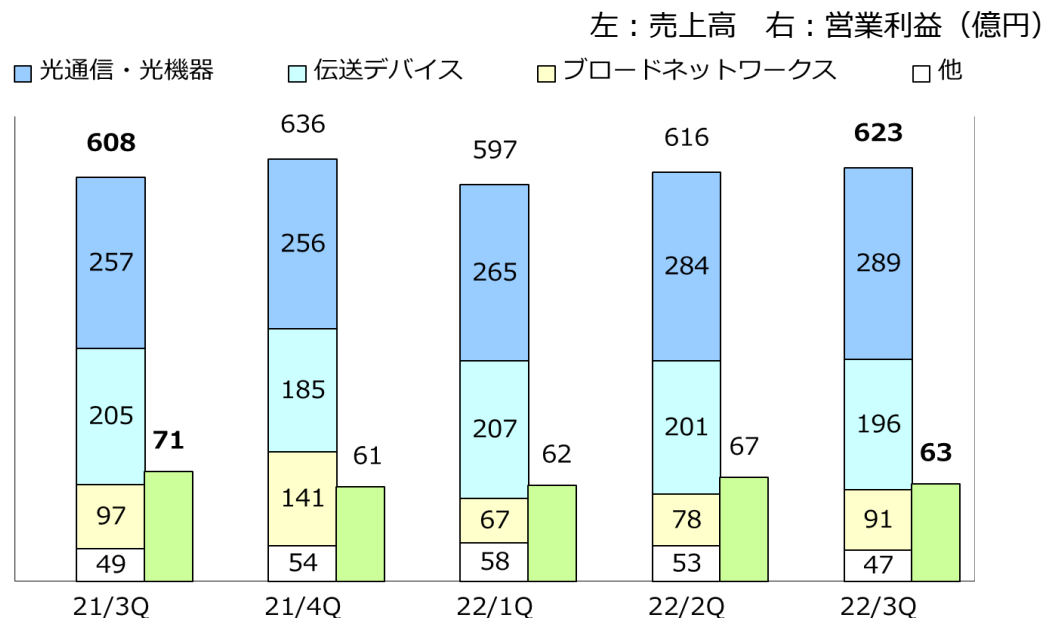
【情報通信】

22/3Q営業利益 63億円
(前年同期比 △8億円)

(+) 為替影響

(-) 光デバイス客先在庫調整

(-) 資材価格・エネルギー価格上昇



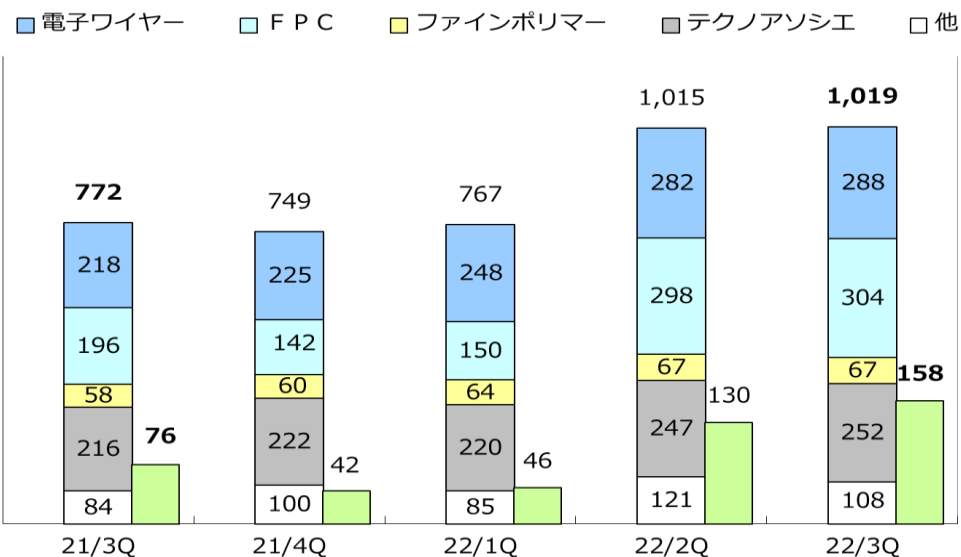
【エレクトロニクス】

22/3Q営業利益 158億円
(前年同期比 +82億円)

(+) FPC、電子ワイヤーの需要捕捉

(+) 生産性改善

(+) 為替影響



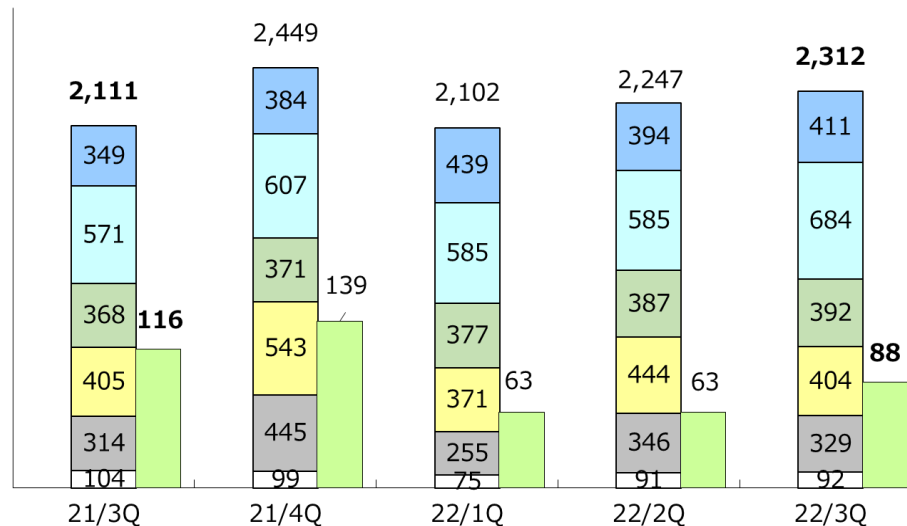
1-4. セグメント別増減益要因・業績推移

【環境エネルギー】

22/3Q営業利益 88億円
(前年同期比 △28億円)

- (+) 電力ケーブル増加
- (-) 銅価格影響：売上高 △62億円
- (-) 営業利益△29億円
- (-) エネルギー価格上昇

左：売上高 右：営業利益（億円）
■ 導電 ■ 電力 ■ 機電 ■ 住友電設 ■ 日新電機 □ 他

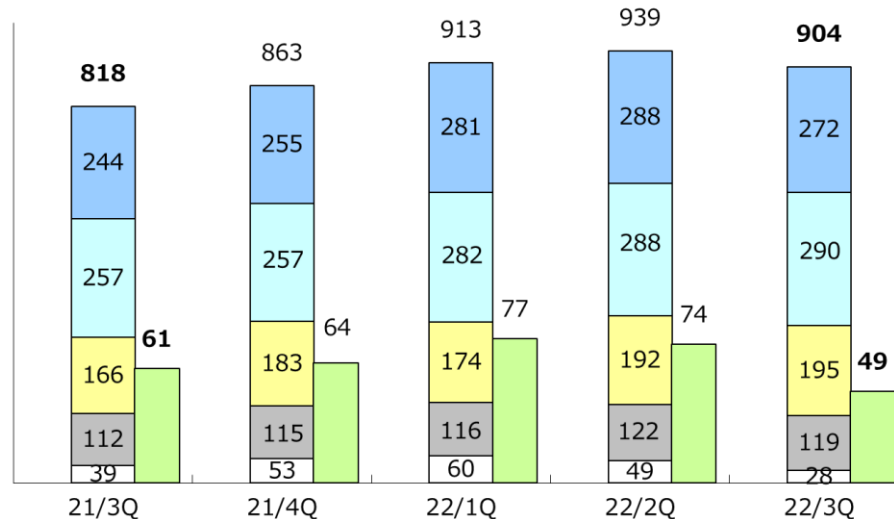


【産業素材】

22/3Q営業利益 49億円
(前年同期比 △11億円)

- (+) 超硬工具増加
- (+) 為替影響
- (-) 資材価格・エネルギー価格上昇

■ 特殊線 ■ ハードメタル ■ 焼結 ■ アライドマテリアル □ 他



1 - 5. 連結貸借対照表

億円	2022年 3月末①	2022年 12月末②	前期末比 ② - ①	億円	2022年 3月末①	2022年 12月末②	前期末比 ② - ①
現金及び預金	2,596	2,938	+342	営業債務	4,450	4,518	+68
営業債権	8,147	7,974	△ 173	有利子負債	8,598	9,547	+949
棚卸資産	8,448	9,271	+823	その他	4,497	4,530	+34
有形固定資産	10,268	10,509	+241	負債合計	17,545	18,595	+1,050
投資有価証券	4,439	4,706	+267	資本金・資本剰余金	2,703	2,702	△ 1
その他	4,176	4,292	+116	利益剰余金	13,462	13,633	+171
				その他	4,365	4,761	+396
				純資産合計	20,529	21,095	+566
資産合計	38,074	39,690	+1,616	負債・純資産合計	38,074	39,690	+1,616

2-1. 連結業績予想（損益計算書）

	2021年度 実績①	2022年度 中間公表②	2022年度 今回予想③	前期比 ③－①	中間公表比 ③－②
億円					
売上高	33,679	40,000	40,000	+6,321	0
営業利益	1,222	1,600	1,600	+378	0
経常利益	1,382	1,630	1,630	+248	0
親会社株主に帰属する 当期純利益	963	1,000	1,000	+37	0
配当（円/株）	50	50	50	0	0
		(下期前提)	(4Q前提)		
米ドル	112円	130円	130円		
ユーロ	131円	135円	140円		
銅建値	1,136千円	1,100千円	1,150千円		

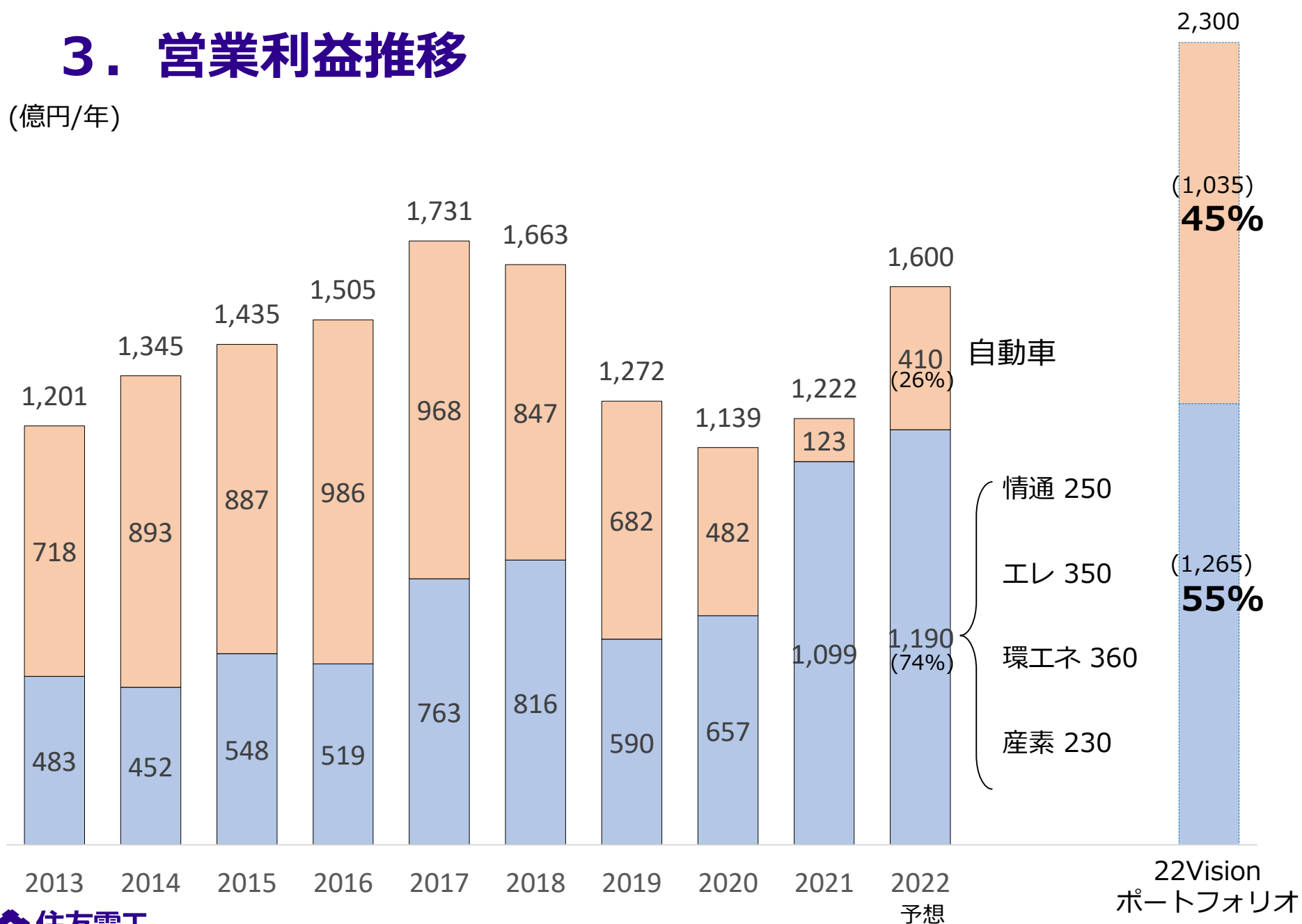
2-2. セグメント別売上高・営業利益（前期比）

億円	2021年度 実績①		2022年度 中間公表②		2022年度 今回見直し③		前期比 ③-①		中間公表比 ③-②	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
自動車	17,542	123	21,700	390	21,700	410	+4,158	+287	0	+20
情報通信	2,392	234	2,600	260	2,500	250	+109	+16	△100	△10
エレクトロニクス	2,925	198	3,500	270	3,700	350	+775	+152	+200	+80
環境エネルギー	8,334	440	9,500	390	9,400	360	+1,066	△80	△100	△30
産業素材他	3,279	230	3,800	290	3,700	230	+421	+0	△100	△60
合 計	33,679	1,222	40,000	1,600	40,000	1,600	+6,321	+378	0	0

※ 各セグメントを足し合わせた数値と、合計欄の金額の差はセグメント間消去

3. 営業利益推移

(億円/年)



将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・ 米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・ 米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・ 急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・ 財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・ 諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・ 当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。



Connect with Innovation

<https://sumitomoelectric.com/jp/>